

## 多治見市

# 浸水事前防災行動計画（タイムライン） これまでの議論結果について

平成28年3月11日（金）

多治見市タイムライン検討会

# これまでの検討会の流れ

## <第1回検討会(7月21日)で得られた成果>

- 過去の災害対応における問題点の抽出
- 各組織の災害対応の概要を共有
- 過去の災害対応に対する改善内容の確認

## <第2回検討会(10月28日)で得られた成果>

- 大まかな災害想定シナリオ(フロー)に対する任務完了目標の設定
- 任務完了に必要な行動内容の抽出
- 大まかなタイムライン(骨子案)の検討

## <第3回検討会(1月12日)で得られた成果>

- 具体的な想定災害シナリオに対する、『行動内容』と『行動手順』の妥当性の確認と修正
- 行動開始のタイミングに関する課題抽出

## <第4回検討会(2月9日)で得られた成果>

### <タイムラインにおける『いつ』『誰が』の明確化>

- 行動開始のタイミング(行動開始トリガー、タイムラインレベル)の議論
- 行動内容に対する役割分担や連携の整理

## <第5回検討会(3月11日)で目指す方向性>

**・タイムライン検討案の策定**

# 第4回検討会の意見

## <タイムラインレベルの設定について>

- 事務局が提示したタイムラインレベルの設定案に示した基準（トリガー）は情報の不確実性が残るため、精査が必要。
- タイムラインレベルは試行した上で修正されるものであるが、確実に発表される情報や現象をトリガーとして設定すべき。

## <各タイムラインレベルにおけるリードタイムについて>

- 各グループで必要なリードタイム（所要時間）を整理。
- リードタイムを考慮した上でタイムラインレベルを見直す必要がある。